

■HGW設定内容確認および設定手順＜PR-S300SE＞

1. PCとHGWをLANケーブルで接続

2. Webブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を起動し、URL欄に「http://ntt.setup/」を入力

[ntt.setupに接続]が表示される。[ユーザー名]に「user」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した機器設定用パスワードを入力し、[OK]をクリック。



3. 新しいファームウェアの確認

設定画面左下(下図破線枠部分)に

(1)「新しいファームウェアがあります」と表示がある場合は、「ファームウェア更新」をクリックし

4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)へ移動

(2)「新しいファームウェアがあります」の表示がない場合は、最新のファームウェアが適用されています。

5. IPv6PPPoE自動接続設定の確認へ移動



ファームウェアバージョン

- 基本設定
- 接続先設定(IPv4 PPPoE)
- 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
- 無線LAN設定
- 詳細設定
- メンテナンス
- 情報

新しいファームウェアがあります。現在のアップデート設定は自動更新(1:00~1:59)に設定されています。最新のファームウェアに更新する場合は

ファームウェア更新 ←クリック

をクリックしてください。

接続先設定(IPv4 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(IPv4 PPPoE)

[接続先の選択設定]の接続可の設定を変更した場合、[設定]ボタンをクリックしたあと、本商品へのアクセスが約15秒間できなくなります。また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。
通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2～5を使用します。
接続先の設定を変更または削除するには、接続先をクリックしてください。
接続先を追加するには、空欄の接続先をクリックしてください。

[接続先の選択設定]

接続可	接続先選択	接続先名	接続方法	UPnP優先	状態	操作
☒	メインセッション	ISP1	常時接続	☒	停止中	接続
☐	セッション2			☐		
☐	セッション3			☐		
☐	セッション4			☐		
☐	セッション5			☐		

[接続ルール設定]

接続先選択	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス	送信元IPアドレス	プロトコル	宛先ポート番号
セッション2					

4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)

「ファームウェア更新」をクリック。ファームウェア更新後、HGWが自動再起動される。

NTT
PR-S300SE

ファームウェアバージョン

基本設定

電話設定

無線LAN設定

詳細設定

メンテナンス

機器設定用パスワードの変更

設定値の保存&復元

設定値の初期化

ファームウェア更新

PINGテスト

機器再起動

UPnP NAT情報消去

情報

新しいファームウェアがあります。現在のアップデート設定は自動更新(1:00~1:59)に設定されています。最新のファームウェアに更新する場合は

ファームウェア更新

をクリックしてください。

ファームウェア更新

トップページ > メンテナンス > ファームウェア更新

[現在のバージョン]
現在のファームウェアバージョン

[ファイル指定]
ファームウェアのファイル名・ディレクトリ名には、
全角文字及び半角カナが使用できないことがあります。
ファームウェアファイル 参照...

更新

[アップデート設定]
更新がある場合は指定された時間帯に更新を実行します。
通話および通信状況によっては更新時間がずれることがあります。
自動更新時間 01:00

設定

[手動アップデート]
現在のファームウェア状態：新しい更新があります。電話が使用されていないことを確認の上、ファームウェア更新を実施してください。

更新確認

ファームウェア更新

←クリック

自動再起動

再起動完了後、「再表示」をクリック

NTT
PR-S300SE

ファームウェアバージョン

基本設定

電話設定

無線LAN設定

詳細設定

メンテナンス

機器設定用パスワードの変更

機器の再起動

再表示

←クリック

機器再起動

トップページ > メンテナンス > 機器再起動

機器の再起動

再表示

指示ボタンをクリックして画面を再表示してください。

最新ファームが適用され、画面左下(下図破線枠部分)の表示がないことを確認。

NTT
PR-S300SE

ファームウェアバージョン

基本設定

接続先設定(IPv4 PPPoE)

接続先設定(IPv6 PPPoE)

電話設定

無線LAN設定

詳細設定

メンテナンス

情報

表示なし

接続先設定(IPv4 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(IPv4 PPPoE)

[接続先の選択設定]の接続可の設定を変更した場合、[設定]ボタンをクリックしたあと、本商品へのアクセスが約15秒間できなくなります。また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。
通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2〜5を使用します。
接続先の設定を変更または削除するには、接続先をクリックしてください。
接続先を追加するには、空欄の接続先をクリックしてください。

[接続先の選択設定]

接続可	接続先選択	接続先名	接続方法	UPnP優先	状態	操作
☒	メインセッション	ISP1	常時接続	☒	停止中	接続
☐	セッション2			☐		
☐	セッション3			☐		
☐	セッション4			☐		
☐	セッション5			☐		

設定

[接続ルール設定]

接続先選択	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス	送信元IPアドレス	プロトコル	宛先ポート番号
セッション2					

5. IPv6 PPPoE自動接続設定の確認

- ①メニューより「基本設定」→「接続先設定 (IPv6 PPPoE)」クリックで設定画面へ移動
- ②設定確認 (設定画面上破線枠部分)
 - ・以下の設定表示の場合は 必要な設定がされているため、8. 設定・確認の終了 にて完了となります。
「接続先の情報」の「IPv6セッション」→「状態」⇒「停止」
「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」 ⇒「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」
 - ・設定内容が異なる場合は、6. IPv6 PPPoE自動接続設定の停止 へ移動

NTT
PR-S300SE
ファームウェアバージョン

基本設定
接続先設定 (IPv4 PPPoE)
接続先設定 (IPv6 PPPoE)
電話設定
無線LAN設定
詳細設定
デバッグ設定
メンテナンス
保守者専用機能
情報

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

設定を変更した場合、一時的に本商品へのアクセスができなくなることがあります。
その場合には、一度Webブラウザを閉じて再度Web設定画面を開き直すか、パソコンなどの再起動を行ってください。
また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。
商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
異なるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。
その場合には、「LAN側プレフィックスの選択」を、「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。

この画面では、「LAN側プレフィックスの選択」を、「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。

[接続先の情報]			
セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	ISP1 (IPv6)	停止	接続

[拡張設定]
LAN側プレフィックスの選択 手動設定 (NGNプレフィックス固定)
転送モード 光ネクスト優先

設定

6. IPv6 PPPoE自動接続設定の停止

「接続先の情報」の「IPv6セッション」→「操作」の「切断・停止」をクリック

NTT
PR-S300SE
ファームウェアバージョン

基本設定
接続先設定 (IPv4 PPPoE)
接続先設定 (IPv6 PPPoE)
電話設定
無線LAN設定
詳細設定
デバッグ設定
メンテナンス
保守者専用機能
情報

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

設定を変更した場合、一時的に本商品へのアクセスができなくなることがあります。
その場合には、一度Webブラウザを閉じて再度Web設定画面を開き直すか、パソコンなどの再起動を行ってください。
また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

・本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット (IPv6 PPPoE) を提供している場合にのみご利用いただけます。
商品を利用したインターネット (IPv6 PPPoE) を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
設定 (IPv4 PPPoE) メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
異なるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。
その場合には、「LAN側プレフィックスの選択」を、「手動設定 (NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。

[接続先の情報]

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	ISP1 (IPv6)	接続中	切断・停止

[拡張設定]
LAN側プレフィックスの選択 自動設定 (推奨)
転送モード 光ネクスト優先

設定

メッセージ画面の「戻る」をクリック

NTT
PR-S300SE
ファームウェアバージョン

基本設定
接続先設定 (IPv4 PPPoE)
接続先設定 (IPv6 PPPoE)
電話設定
無線LAN設定
詳細設定
デバッグ設定
メンテナンス
保守者専用機能
情報

接続先設定 (IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定 (IPv6 PPPoE)

PPPoE切断・停止を実行しました。

戻る

7. LAN側プレフィックスの変更

- ③「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」の「手動設定(NGNプレフィックス固定)」を選択
- ④「設定」をクリックし変更設定を反映

NTT
PR-S300SE
ファームウェアバージョン

基本設定
接続先設定(IPv4 PPPoE)
接続先設定(IPv6 PPPoE)
電話設定
無線LAN設定
詳細設定
デバッグ設定
メンテナンス
保守者専用機能
情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(IPv6 PPPoE)

設定を変更した場合、一時的に本商品へのアクセスができなくなることがあります。
その場合には、一度Webブラウザを閉じて再度Web設定画面を開き直すか、パソコンなどの再起動を行ってください。
また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

- 本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。
- ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
- 本機能の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
- 本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。
- その場合には、「LAN側プレフィックスの選択」を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。

[接続先の情報]

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	ISP1(IPv6)	停止	接続

[拡張設定]

LAN側プレフィックスの選択: **自動設定(推奨)** ←③選択
手動設定(NGNプレフィックス固定)

設定 ←④クリック

変更設定が反映されていることを確認

- ・「接続先の情報」の「IPv6セッション」－「状態」⇒「停止」
- ・「拡張設定」の「LAN側プレフィックス」⇒「手動設定(NGNプレフィックス固定)」

NTT
PR-S300SE
ファームウェアバージョン

基本設定
接続先設定(IPv4 PPPoE)
接続先設定(IPv6 PPPoE)
電話設定
無線LAN設定
詳細設定
デバッグ設定
メンテナンス
保守者専用機能
情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(IPv6 PPPoE)

設定を変更した場合、一時的に本商品へのアクセスができなくなることがあります。
その場合には、一度Webブラウザを閉じて再度Web設定画面を開き直すか、パソコンなどの再起動を行ってください。
また、通話中に[設定]ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。

- 本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。
- ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。
- 本機能の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メインセッションの設定をもとに自動で行われます。
- 本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。
- その場合には、「LAN側プレフィックスの選択」を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。

[接続先の情報]

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	ISP1(IPv6)	停止	接続

[拡張設定]

LAN側プレフィックスの選択: 手動設定(NGNプレフィックス固定) ←確認
光ネクスト優先

設定

8. 設定・確認の終了

Webブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を閉じてHGWの設定・確認を終了
必要な対応は以上となります。